

# HES-1403BT-F1 取扱説明書



HYTEC INTER Co., Ltd. 第 2 版

### ご注意

- ▶ 本書の中に含まれる情報は、幣社(ハイテクインター株式会社)の所有するものであり、幣社 の同意なしに、全体または一部を複写または転載することは禁止されています。
- ▶ 本書の内容については、将来予告なしに変更することがあります。
- ▶ 本書の内容については万全を期して作成いたしましたが、万一、ご不審な点や誤り、記載漏 れなどのお気づきの点がありましたらご連絡ください。

# 電波障害自主規制について

この装置は、クラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用す ると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な 対策を講ずるよう要求されることがあります。 VCCI-A

# 改版履歷

第 1 版	2020年12月09日	新規作成
第 1.1 版	2021年02月04日	製品概要を一部修正

第 2 版 2023 年 01 月 27 日 バージョン V037 に対応

# ご使用上の注意事項

- ▶ 本製品及び付属品をご使用の際は、取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
- ▶ 本製品及び付属品を分解したり改造したりすることは絶対に行わないでください。
- ▶ 本製品及び付属品を直射日光の当たる場所や、温度の高い場所で使用しないでください。 本体内部の温度が上がり、故障や火災の原因になることがあります。
- ▶ 本製品及び付属品を暖房器具などのそばに置かないでください。ケーブルの被覆が溶けて 感電や故障、火災の原因になることがあります。
- ▶ 本製品及び付属品をほこりや湿気の多い場所、油煙や湯気のあたる場所で使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- ▶ 本製品及び付属品を重ねて使用しないでください。故障や火災の原因になることがあります。
- ▶ 通気口をふさがないでください。本体内部に熱がこもり、火災の原因になることがあります。
- ▶ 通気口の隙間などから液体、金属などの異物を入れないでください。感電や故障の原因になることがあります。
- ▶ 本製品及び付属品の故障、誤動作、不具合、あるいは天災、停電等の外部要因によって、 通信などの機会を逸したために生じた損害等の純粋経済損害につきましては、幣社は一切 その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。
- ▶ 本製品及び付属品は、改良のため予告なしに仕様が変更される可能性があります。あらかじめご了承ください。



# 本製品を使用する前に、必ずお読みください。

安全の為、下記事項を必ず守ってください。

- ◆<u>通電中の本製品の端子(線間)には、最大 56V が印加されています。取扱にはご注意ください。</u>
  - ▶ 本製品の設置、配線などを行う際は、機器の電源を切った状態で行ってください。
- ⇒電源を入れた状態で端子に触れると感電する恐れがありますので、触らないでください。 端子に触れる可能性がある場合は、本体の電源を切ってから作業してください。
  - > 第三者が端子や芯線に触れないよう絶縁保護してください。
  - > 濡れた手で機器やケーブルを触らないでください。感電する恐れがあります。

# 目次

1. 製品	品概要	7
2.梱台	<b>旦物一覧</b>	7
3.製品	品外観	8
3.1.	寸法図面	8
3.2.	LED 表示	g
3.3.	ターミナルブロック	10
	DIP スイッチ	
3.5.	リセットボタン	12
4.設置	置方法	13
4.1.	DIN レールの取付	13
5.WE	B GUI へのログイン	14
5.1.	ログイン情報	14
5.2.	ログイン手順	14
6.WE	B GUI での設定	15
6.1.	Information	15
6.2.	Status	16
6.3.	Config/Interface	18
6.4.	Config/PSE	23
6.5.	User	25
6.6.	Ping	26
6.7.	Load Default(設定の初期化)	
6.8.	Reboot(再起動)	
6.9.	Logout	28
フ制」	2.什样	20

8.推奨 SFP モジュール	30
9.困ったときには	31
10. 製品保証	32

### 1. 製品概要

HES-1403BT-F1 は、簡易マネジメント機能を搭載した、ギガビットイーサネット対応 PoE スイッチです。

2 ポートの 10/100/1000 BASE-T(X)ポートに IEEE 802.3 bt 準拠の PoE 機能を搭載し、1000 BASE-FX ファイバーと 10/100/1000BASE-T(X)間でデータをやりとりできます。

1 ポート最大 90W、2 ポート合計で 120W までの電源を PD へ供給可能です。

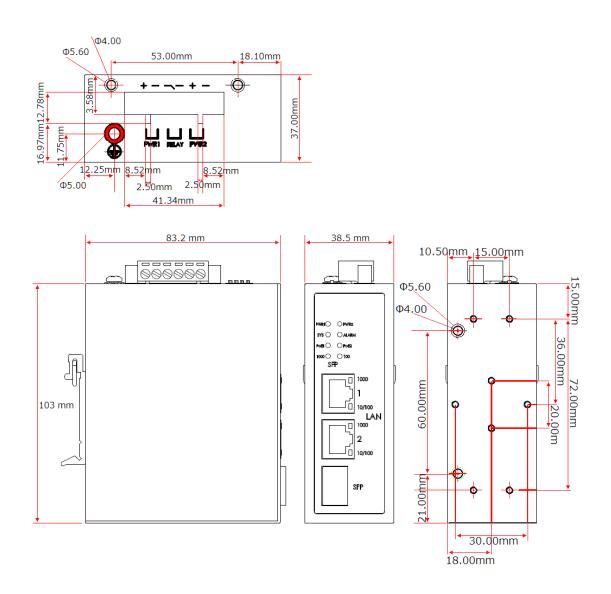
# 2. 梱包物一覧

ご使用いただく前に本体と付属品を確認してください。万一、不足の品がありましたら、お手数ですがお買い上げの販売店までご連絡ください。

名 称	数量
本体	1 台
電源ターミナルブロック	1 個
DIN レール取付金具	1 式
LAN ポートキャップ	2 個
SFP ポートキャップ	1 個

# 3. 製品外観

### 3.1. 寸法図面



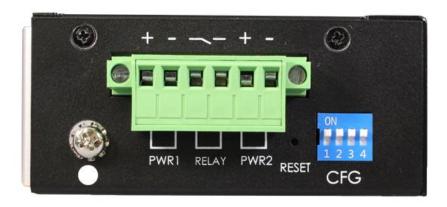
#### 3.2. LED 表示



名称	LED 状態	表示内容
DWD1	緑点灯	PWR1 に電源が供給されています。
PWR1	消灯	PWR1 に電源が供給されていません。
PWR2	緑点灯	PWR2 に電源が供給されています。
PWKZ	消灯	PWR2 に電源が供給されていません。
SYS	緑点滅	システムが動作しています。
313	消灯	システムが動作していません。
ALARM	赤点灯	アラームが発生しています。
ALARIVI	消灯	アラームが発生していません。
PoE1	緑点灯	LAN1 ポートにて PoE 給電が行われています。
POET	消灯	LAN1 ポートにて PoE 給電が行われていません。
PoE2	緑点灯	LAN2 ポートにて PoE 給電が行われています。
POEZ	消灯	LAN2 ポートにて PoE 給電が行われていません。
1000(SFP)	緑点灯	SFP ポートが 1000Mbps でリンクアップしています。
100(SFP)	緑点灯	SFP ポートが 100Mbps でリンクアップしています。
1000/LAN	緑点灯	LAN ポートが 1000Mbps でリンクアップしています。
1000(LAN)	緑点滅	通信が行われています。
10/100(LAN)	緑点灯	LAN ポートが 10/100Mbps でリンクアップしています。
10/ 100(LAN)	緑点滅	通信が行われています。

<sup>※</sup> 初期設定では、PWR1 および PWR2 端子の両方への電源供給、また SFP ポートがリンクアップしていない場合は ALARM LED が点灯致します。

#### 3.3. ターミナルブロック



端一	子名	詳細
DWD1	+	DC48V(3A)~56V(2.5A)
PWR1	-	GND
PWR2	+	DC48V(3A)~56V(2.5A)
PWRZ	-	GND
RELAY		アラームリレー

● **適合電線範囲** : 12~20AWG

● **入力電圧範囲** : DC48V(3A)~DC56V(2.5A)

※ 本製品はマイナス接地専用機器です、プラス接地環境ではご使用になれません。

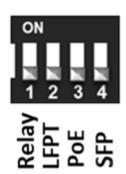
#### アラームリレーの配線

6 つのターミナルブロックコネクタのうち、中央の 2 つがアラームリレーの配線です。

<正常時>リレー接点はショートモードになっております。

<異常時>アラームリレー機能が有効になっている時に、PWR1/PWR2 のいずれかに電源が 供給されていない場合、またはイーサネットポートリンクの障害を検出すると、リレ ー接点はオープンモードになります。

#### 3.4. DIP スイッチ



端	子名	ON	OFF
1	Relay	アラームリレー機能を WEB GUI で設定できるようになります。 (WEB GUI での初期値=有効)	アラームリレー機能を無効にします。
2	LFPT	LFPT 機能を WEB GUI で設定できるようになります。 (WEB GUI での初期値=有効)	LFPT 機能を無効にしま す。
3	PoE	PoE 機能を WEB GUI で設定できるようになります。 (WEB GUI での初期値=有効/各ポート 60W)	PoE 機能を無効にします。
4	SFP	SFP のリンク速度が WEB GUI で設定できるようになります。 (WEB GUI での初期値=1000Mbps)	SFP のリンク速度が強制 的に 1000Mbps になりま す。

<sup>※</sup> DIP スイッチの操作は本製品の電源を切った状態で行ってください。

工場出荷時には、DIP スイッチの状態は以下の通りとなっております。

DIP スイッチ 1(Relay) → ON

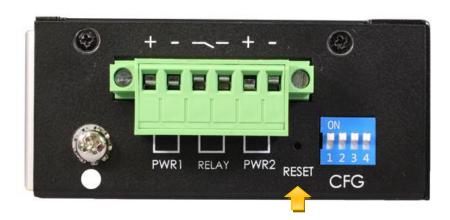
DIP スイッチ 2(LFPT) → OFF

DIP スイッチ 3(PoE)  $\rightarrow$  ON

DIP スイッチ 4(SFP) → ON

### 3.5. リセットボタン

本体上面の RESET ボタンを5秒以上押下すると、本製品の設定を初期化することができます。



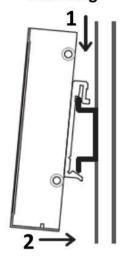
### 4. 設置方法

4.1. DIN レールの取付

#### 取り付け方法

1. DIN レールに DIN レール金具を引っ掛けます。 本体を下に引っ張りながら、下図 2 の方向に押し込みます。

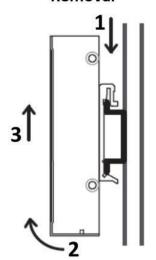
#### Mounting



### 取り外し方法

- 1. DIN レールの下部を空けるため本体を上から押します。
- 2. DIN レールから離すために本体を傾けます。
- 3. DIN レールから本体のフックを取り外します。

### Removal



### 5. WEB GUI へのログイン

#### 5.1. ログイン情報

デフォルトの IP アドレス、ユーザーネーム、パスワードは以下のとおりです。

• IP アドレス : 192.168.1.1

• ユーザ名 : admin

• パスワード: 2wsx#EDC

#### 5.2. ログイン手順

① WEB ブラウザのアドレスバーに http://192.168.1.1 と入力して、接続します。



② ユーザ名とパスワードを入力した後、Login をクリックします。

Lite Managed Industrial GbE	Fiber-to-Et	thernet 802.3b	PoE Injector
	admin		
	Login		

システムセキュリティのため、ログイン後にデフォルトのパスワードを変更することを推奨いたします。

#### 注意事項

- 1. WEB セッションのタイムアウトは 15 分となっており、何も操作を行わなかった場合は 15 分経 過後に自動的にログアウトされます。
- 2. 本製品は 1 つの WEB セッションにのみ対応しており、同時に複数のデバイスで WEB GUI にログインすることは出来ません。

### 6. WEB GUI での設定

#### 6.1. Information

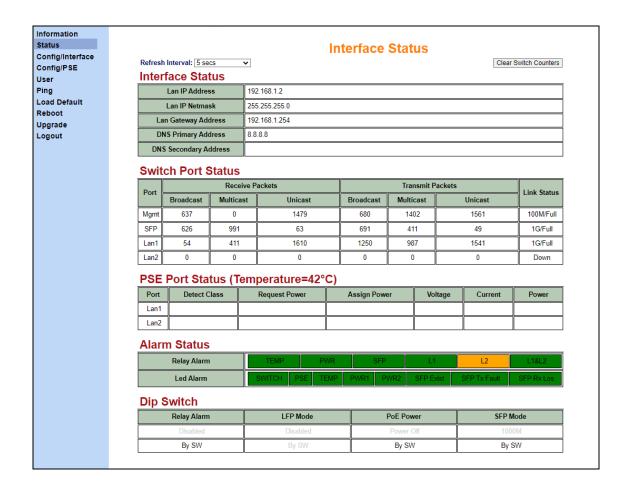
System Information ではバージョン情報、MAC アドレス、シリアルナンバー、現在時刻、システム連続起動時間が表示されます。

DDM の項目は、DDM 機能対応の SFP モジュールが接続されている場合に SFP の基本情報を表示することが出来ます。

Information Status Config/Interface	Sustam	System Information
Config/PSE	System HW MCSV	00CA00530373113C
User		
Ping Load Default	SW MC SV	00CA00530373113C
Reboot	Software Version	V037
Jpgrade	PSE Software Version	3.5.2
Logout	Mac Address	00:03:79:07:59:3E
	Serial Number	BL9ML3ZY001B
	Current Time	NA NA
	System Up Time	0 days 0 hours 31 mins 56 secs
	DDM	
	Transceiver Type	SFP
	Vendor Name	OEM
	Vendor PN	AC-SF-8G1-01F
	Vendor Revision	A0
	Vendor Serial Number	L179A22080400004
	Date Code	2022/08/05
	BR	1300 Mbps
	Wave Length	850 nm
	Calibrated Type	Internal
	Optical Alarm Warning	Support
	Optical Transmit Disable	Support
	Optical Tramsmit Fault	Support

#### 6.2. Status

Status では、各種ステータスを確認することができます。



#### 6.2.1. Interface Status

IP アドレス関連のステータスを表示します。

Interface Status	
Lan IP Address	192.168.10.1
Lan IP Netmask	255.255.255.0
Lan Gateway Address	192.168.10.254
DNS Primary Address	8.8.8.8
DNS Secondary Address	

#### 6.2.2. Switch Port Status

LAN ポート/SFP ポート関連のパケットカウンタ及びリンクステータスを表示します。 Mgmt インタフェースとは本製品の管理用のインタフェースを指します。

Switch Port Status								
Port	Receive Packets Transmit Packets							
Port	Broadcast	ast Multicast Unicast Broadcast Multicast Unicast					Link Status	
Mgmt	56435	0	19319	11458	1910	21419	100M/Full	
SFP	274	0	7698	67619	1910	8780	1G/Full	
Lan1	742	1640	35566	4056	237	33105	1G/Full	
Lan2	10442	270	18252	22519	895	17437	100M/Full	

画面上部の"Clear MIB Counters"をクリックすることでパケットカウンタをリセットすることが出来ます。

#### 6.2.3. PSE Port Status

PoE のステータスを表示します。

検出した PoE クラス、実際に供給している電力量などを表示します。

PSE Port Status (Temperature=44°C)							
Port	Detect Class Request Power Assign Power Voltage Current Power						
Lan1							
Lan2	Class-3	15.0W	15.0W	47.2V	74mA	3.4W	

#### 6.2.4. Alarm Status

アラームの状態を表示します。

Alarm Status								
Relay Alarm	TEMP		PWR	:	SFP	L1	L2	L1&L2
Led Alarm	SWITCH	PSE	TEMP	PWR1	PWR2	SFP Exist	SFP Tx Fault	SFP Rx Los

#### 6.2.5. DIP Switch

DIP スイッチの状態を表示します。

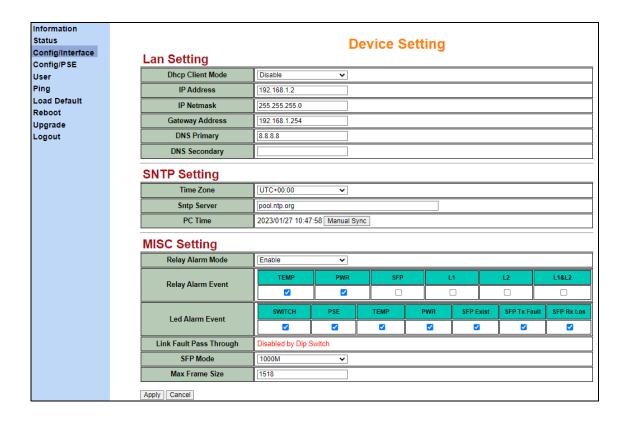
"By SW"とは、ソフトウェア(WEB GUI)で制御できる状態になっていることを表します。

Dip Switch			
Relay Alarm	LFP Mode	PoE Power	SFP Mode
Disabled	Disabled	Power Off	1000M
By SW	By SW	By SW	By SW

#### 6.3. Config/Interface

Config / Interface では、IP アドレス/SNTP 機能/アラーム機能/LFPT 機能に関する設定を行うことができます。

設定変更後は Apply ボタンをクリックします。



### 6.2.1. Lan Setting

IP アドレス関連の設定を行います。

Lan Setting	
Dhcp Client Mode	Disable
IP Address	192.168.1.1
IP Netmask	255.255.255.0
Gateway Address	192.168.1.254
DNS Primary	8.8.8.8
DNS Secondary	

項目	説明
Dhcp Client Mode	DHCP サーバから IP アドレスを取得します。
	(初期值=Disable)
ID Address	IP アドレスを設定します。
IP Address	(初期値=192.168.1.1)
IP Netmask	サブネットマスクを設定します。
	(初期值=255.255.255.0)
Gateway Address	デフォルトゲートウェイを設定します。
	(初期值=192.168.1.254)
DNS Primary	DNS サーバを登録します。
DNS Secondary	SNTP サーバをドメイン名で登録する場合に必須となります。
	(初期值=8.8.8.8)

### 6.2.2. SNTP Setting

SNTP の設定を行います。

SNTP Setting	
Time Zone	UTC+00:00 V
Sntp Server	[pool.ntp.org
PC Time	2020/12/04 16:49:39 Manual Sync

項目	説明
Time Zone	タイムゾーンを設定します。タイムゾーン設定が間違っていると、PoE の
	Scheduling 機能が正しく動作しません。
	UTC +09:00 を選択します。
	(初期值=UTC+00:00)
Sntp Server	時刻同期を行う SNTP サーバを入力します。
PC Time	PC の時刻を表示します。
	Manual Sync ボタンをクリックすると、PC の時刻を本製品に反映します。

#### 6.2.3. MISC Setting

その他の機能の設定を行います。

MISC Setting							
Relay Alarm Mode	Enable	~					
Relay Alarm Event	TEMP	PWR	SFP		L1	L2	L1&L2
Relay Alaini Event	<b>S</b>	✓					
Led Alarm Event	SWITCH	PSE	TEMP	PWR	SFP E	xist SFP Tx Fa	ault SFP Rx Los
Led Alarm Event	✓	✓	<b>✓</b>	✓	· ·		✓
Link Fault Pass Through	Disabled by Dip Switch						
SFP Mode	1000M V						
Max Frame Size	1518						

項目	説明
Dalass Alassa Mada V	アラームリレー機能の有効/無効を設定します。
Relay Alarm Mode※	(初期值=Enable)
	アラームリレーを動作させるイベントを選択します。
	TEMP:本製品の温度が 110℃を超えた時
	PWR: PWR1 または PWR2 に電源が供給されていない時
	SFP:SFP ポートがリンクダウンした時
Relay Alarm Event	L1:LAN1 ポートがリンクダウンした時
	L2:LAN2 ポートがリンクダウンした時
	L1&L2:LAN1 と LAN2 ポートがリンクダウンした時
	(初期値=TEMP と PWR のみ有効)
	ALARM LED を動作させるイベントを選択します。
	SWITCH:製造元がエラーを確認するための機能です
	PSE:設定した Power Budget の電力負荷を超えている時
	TEMP:本製品の温度が 110℃を超えた時
Led Alarm Event	PWR: PWR1 または PWR2 に電源が供給されていない時
	SFP Exist: SFP が挿入されていない時
	SFP Tx Fault:SFP ポートで光信号を送信していない時
	SFP Rx Los:SFP ポートで光信号を受信していない時
	LFPT 機能の有効/無効を設定します。
Link Fook Door The	この機能が有効の場合、SFP ポートがリンクダウンした時に LAN1 と
Link Fault Pass Through	LAN2 ポートも連動してリンクダウンするようになります。
	(初期值=Enable)

SFP Mode	SFP のリンク速度を設定します。
	(初期值=1000M)
Max Frame Size	最大フレーム長を設定します。
	(初期值=1518)

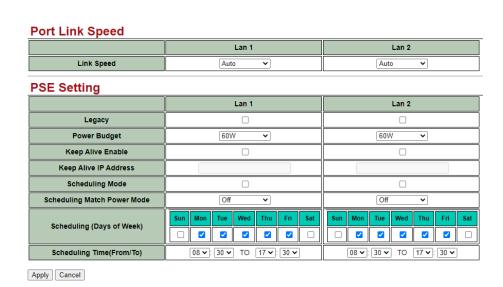
<sup>※</sup> Relay Alarm Mode と本体前面の ALARM LED の状態は連動しません。

Relay Alarm Mode を Disable にした場合も本製品の状態および Led Alarm Event の設定によっては本体の ALARM LED は点灯します。

#### 6.4. Config/PSE

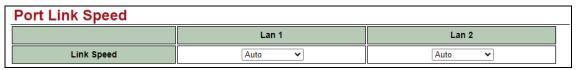
Config / PSE では、LAN ポートのリンク速度/PoE に関する設定を行います。 設定変更後は Apply ボタンをクリックします。





#### 6.2.1. Port Link Speed

LAN ポートのリンク速度の設定を行います。



項目	説明
1:10	LAN1/LAN2 ポートのリンク速度を設定します。
Link Speed	(初期值=Auto)

### 6.2.2. PSE Setting

PoE 関連の設定を行います。

PSE Setting					
	Lan 1	Lan 2			
Legacy					
Power Budget	60W <b>~</b>	60W V			
Keep Alive Enable					
Keep Alive IP Address					
Scheduling Mode					
Scheduling Match Power Mode	Off	Off 🗸			
Scheduling (Days of Week)	Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat	Sun Mon Tue Wed Thu Fri Sat			
Scheduling Time(From/To)	08 ♥: 30 ♥ TO 17 ♥: 30 ♥	08 ♥: 30 ♥ TO 17 ♥: 30 ♥			

-= D	=2.00		
項目	説明		
Legacy	本製品能はサポートしておりません。		
	ポート毎の最大給電電力を設定します。		
Power Budget	合計で最大 120W を超えないように設定する必要があります。		
	(初期值=60W)		
Keep Alive Enable	キープアライブ機能の有効/無効を設定します。		
Reep Alive Lilable	(初期值=無効)		
	監視対象の IP アドレスを入力します。		
	キープアライブ機能が有効の場合、以下の動作を行います。		
Keep Alive	① PoE 給電を開始してから90 秒後に監視対象に対して15 秒間隔		
IP Address	で Ping を行います。		
IF Address	② 監視対象から 3 回連続で Ping の応答がなかった場合は、PoE		
	給電を停止します。		
	③ 30 秒後に再び PoE 給電を開始し、①の手順から再開します。		
Calandulina Mada	スケジューリングモードの有効/無効を設定します。		
Scheduling Mode	(初期值=無効)		
Scheduling	Offの場合、Schedulingでチェックが入っていない曜日に給電を行います。		
Match Power Mode	On の場合、Scheduling でチェックが入っている曜日に給電を行います。		
Scheduling	Match Power Mode に従って、曜日にチェックを入れ、Scheduling Time に		
(Days of Week)	Match Power Mode に促って、唯日にデエックを入れ、Scheduling Time には時刻を設定します。		
Scheduling Time	は中列で政化しより。		

#### 6.5. User

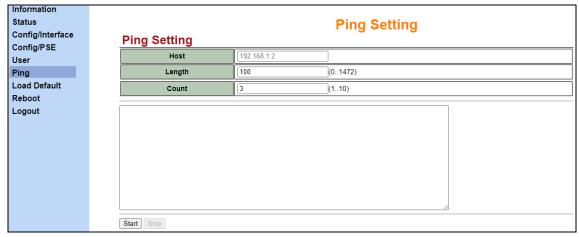
User では、ユーザアカウントに関する設定を行います。

設定変更後は Apply ボタンをクリックします。

Information Status Config/Interface Config/PSE	Users Users Setting						
User	Index	Username	Password	Retype Password	Level		
Ping	1	admin	•	•	Administrator ~		
Load Default	2				Guest 🗸		
Reboot	3				Guest 🗸		
Logout							
	Apply	Cancel					

項目	説明		
Index	ユーザの番号を表示します。		
Username	ユーザ名を設定します。		
Password	パスワードを設定します。		
Retype Password	確認のため、パスワードを再入力します。		
	ユーザの権限レベルを設定します。		
Level	• Administrator:すべての機能が利用可能です。		
Levei	• Normal:Load Default(初期化)とUser以外の機能が利用可能です。		
	• Guest:Information/Status の閲覧のみ可能です。		

# 6.6. Ping Ping では、Ping を実行できます。



項目	説明	
Host	Ping の宛先ホストを指定します。	
Length	パケットの長さを指定します。	
Count	Ping の送信回数を設定します。	
Start	Ping を開始します。	
Stop	Ping を停止します。	

#### 6.7. Load Default(設定の初期化)

設定の初期化を行います。

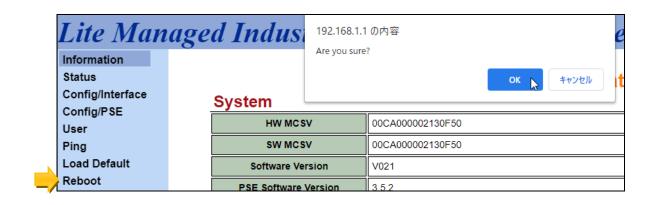
Load Default をクリックすると、確認画面が表示されますので"OK"をクリックします。



#### 6.8. Reboot(再起動)

再起動を行います。

Reboot をクリックすると、確認画面が表示されますので"OK"をクリックします。



#### 6.9. Logout

WEB GUI からログアウトします。

Logout をクリックすると、確認画面が表示されますので"OK"をクリックします。



# 7. 製品仕様

製品名	HES-1403BT-F1			
衣印1				
	IEEE 802.3 10BASE-T			
2# 1hn 40 15	IEEE 802.3u 100BASE-TX/FX			
準拠規格 	IEEE 802.3ab 1000BASE-T			
	IEEE 802.3z 1000BASE-SX/LX			
	IEEE 802.3bt			
	RJ-45 x2 ポート			
インタ	10/100/1000BASE-TX			
フェース	SFP x1 ポート			
	100/1000BASE-FX			
最大フレーム長	2028byte(WEBGUI 上で設定可能、初期設定は 1518byte)			
寸法	103(W)mm×83.2(H)mm×38.5(D)mm (突起部含まず)			
重量	444g (本体のみ)			
	DC48-56V			
電源	適合電線範囲 12 <sup>~</sup> 20 AWG			
	むき寸法 6mm			
日十次弗西十	144W(電源入力が 48V(3A)の場合)			
最大消費電力	140W(電源入力が 56V(2.5A)の場合)			
PoE 最大供給可能電力	120W			
動作温度	-40~+75°C			
動作湿度	10~95%RH(結露なきこと)			
保存温度	-40~85°C			
保存湿度	10%~95%RH(結露なきこと)			
材質	硬質アルミニウム			
IP 保護等級	IP30			
認定	CE, FCC Part 15 Class B, EN62368, VCCI Class A			
MTBF	243,323 時間			
	電源ターミナルブロック x1			
480	DIN レール取付金具 x1			
付属品	LAN ポートキャップ ×2			
	SFP ポートキャップ x1			

# 8. 推奨 SFP モジュール

・下記オプション(別売り)の SFP モジュールをご使用ください。

型番	距離	コネクタ	芯数	モード	送信波長
LS38-C3S-TI-N-K3	10km	SC	1	シングル	1310nm
LS48-C3S-TI-N-K5	10km	sc	1	シングル	1550nm
LS38-C3S-TI-N	10km	LC	2	シングル	1310nm
LS38-C3L-TI-N	30km	LC	2	シングル	1310nm
LM28-C3S-TI-N-ER	550m	LC	2	マルチ	850nm

その他仕様の SFP モジュールをお求めの際は、別途お問い合わせください。

### 9. 困ったときには

#### HES-1403BT-F1 の電源が入らない

本体の PWR1 及び PWR2 の LED が消灯しているときは、本製品に電源が供給されていません。

以下の点を確認してください。

- 本製品の電源ターミナルブロックに、電源ケーブルは正しく接続されているか
- 入力電圧は合っているかどうか

#### PD 端末機器の電源が入らない

本体の電源が入っているのに、PD に電源供給出来ない場合、以下の点を確認してください。

- 各ケーブルは正しく接続されているか(接続ポートを確認してください)
- 本製品の DIP スイッチ 3 番は ON になっているかどうか
- 設定は正しいかどうか
- 端末機器が PoE 対応機器かどうか

#### 通信が出来ない

本体の電源が入っているのに、通信が出来ない場合、以下の点を確認してください。

- 各ケーブルは正しく接続されているか(接続ポートを確認してください)
- 各機器の電源は入っているかどうか
- LFPT 機能が有効になっている場合、SFP ポートがリンクダウンしていないかどうか

### 10. 製品保証

- ◆ 故障かなと思われた場合には、弊社カスタマサポートまでご連絡ください。
  - 1) 修理を依頼される前に今一度、この取扱説明書をご確認ください。
  - 2) 本製品の保証期間内の自然故障につきましては無償修理させて頂きます。
  - 3) 故障の内容により、修理ではなく同等品との交換にさせて頂く事があります。
  - 4) 弊社への送料はお客様の負担とさせて頂きますのでご了承ください。

初期不良保証期間:納品日より 3ヶ月 (交換機器発送による対応) 製品保証期間:ご購入日より 2年間(お預かりによる修理対応)

- ◆ 保証期間内であっても、以下の場合は有償修理とさせて頂きます。 (修理できない場合もあります)
  - 1) 使用上の誤り、お客様による修理や改造による故障、損傷
  - 2) 自然災害、公害、異常電圧その他外部に起因する故障、損傷
  - 3) 本製品に水漏れ・結露などによる腐食が発見された場合

4)

- ◆ 保証期間を過ぎますと有償修理となりますのでご注意ください。
- ◆ 一部の機器は、設定を本体内に記録する機能を有しております。これらの機器は修理時に 設定を初期化しますので、お客様が行った設定内容は失われます。恐れ入りますが、修理を ご依頼頂く前に、設定内容をお客様にてお控えください。
- ◆ 本製品に起因する損害や機会の損失については補償致しません。
- ◆ 修理期間中における代替品の貸し出しは、基本的に行っておりません。別途、有償サポート 契約にて対応させて頂いております。有償サポートにつきましてはお買い上げの販売店にご 相談ください。
- ◆ 本製品の保証は日本国内での使用においてのみ有効です。

#### 製品に関するご質問・お問い合わせ先

ハイテクインター株式会社 カスタマサポート

受付時間: 平日(土日祝日、年末年始、当社休業日を除く) 9:00~17:00

TEL: 0570-060030

問合せフォーム: https://hytec.co.jp/contact/technical\_support\_form.html



Copyright © 2023 HYTEC INTER Co., Ltd.